



Dream

2014年11月号

Vol.47-5 2014.11.1

Bulletin

会長標語 ひとり一人の持ち味を活かして活発なクラブを

国際会長主題	「言葉より行動を」	IP Isaac Paiathinkal (インド)
アジア地域会長主題	「未来を始めよう、今すぐに」	岡野泰和 (大阪土佐堀)
西日本区理事主題	「響きあい、ともに歩む」	松本武彦 (大阪西クラブ)
中部部長主題	「将来を見つめたワイズ活動!」を今やってみよう	大西博昭 (四日市クラブ)
クラブ主題	「限りなき熱情を奉仕に」	

今月の聖句

わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。主の御告げ。それはわざわざではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。あなたがたがわたしを呼び求めて歩き、わたしに祈るなら、わたしはあなたがたに聞こう。もし、あなたがたが心を尽くしてわたしを捜し求めるなら、わたしを見つめるだろう。
エレミヤ書 29 章 11 節～13 節

強調月間 Public Relations Wellness

11月例会ご案内

◎11月第1例会

日時:11月14日(金)18:45～20:45
会場:神沢ファミリーYMCA
名古屋市緑区神沢2丁目831

担当:松本 勝会長
開会宣言・点鐘 松本 勝会長
ワイズソング
5つの信条 八木武志君
報告
食前の感謝 浅野猛雄君
一會食一

卓話:「今日における幼児教育の課題」
講師:渡辺徹朗 YMCA かみさわ保育園長
日本基督教団天白伝道所牧師
閉会宣言・点鐘 松本 勝会長

◎11月第2例会

日時:11月21日(金)19:00～20:00
会場:名古屋 YMCA 会議室
大西中部部長公式訪問
12月第1例会担当
山村喜久君、浅野猛雄君

◎第21回名古屋YMCAチャリティーラン

日時:11月1日(土)10:00～15:00
雨天決行
場所:名城公園
コース:公園内外周路 1周 1.5 km

◎2014年度名古屋YMCAチャリティーゴルフ

日時:11月8日(土)8:00～
場所:中部国際ゴルフクラブ
岐阜県可児市柿下 126-2

◎日本YMCA大会

「BEYOND～超えてゆこう、出会うために」
日程:11月22日(土)～24日(月・休)
場所:YMCA 東山荘

◎第1回名古屋YMCA大会

YYフォーラム 同時開催
日時:11月29日(土)14:00～
会場:名古屋通信ビル
名古屋市中区千代田 2-15-18
地下鉄鶴舞線「鶴舞駅」1番出口

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!

強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う。

「アフリカの風」 ～ベナン滞在記～

菅沼あずみ氏 (青年海外協力隊 2012 年度 2 次隊)

10 月第 1 例会 10 月 10 日 (金) ラ・スース



菅沼東平氏 (元東海クラブメン) の御令嬢であり、以前「若者の震災支援」の卓話をされた菅沼あずみさんが 9 月末にアフリカでの農業指導

から帰国。当日のゲストも、お父さん (東平氏) に加え、IAC (インターアクト) OB、OG の古賀英君、石原なる美さん、震災支援アピールに来られた松原、荒川メン (グランパスクラブ)、いつも献身的な働きをされている野村、松本両メネットが出席され、場が一層華やかで楽しいものになりました。

感心したのは、プレゼンテーション能力の高さ (笑) パワーポイントを使いながら「今日のゴール」「概要」そしてクイズを最初に示し、また質疑応答の時間も十分に確保された見事な卓話でした。

アフリカの西部に位置するベナンは、九州ぐらいの広さで綿花が主要作物。我々の考えるアフリカのイメージと異なり安全な国 (石油などの資源がないから争いが生じず平和) だそうです。

滞在時の始めは「じっと観察すること」から始め、自分ができる事、現地の人の考えや知恵が活かせることを常に考え、無農薬トマトの栽培などを「小さな改善」と基本的な 3 つの考え (お金をかけない、複雑でない、疲労感を伴わない) を大事にされたそうです。ベナンの人々から学んだことは「地域社会の繋がり」「自然に近い生活」「頑張りすぎないこと」とのこと。

これからの日本が出来る事は、「まず知ること」

(知らなければ何も始まらない)「平和のための国際協力活動」(それが日本を守ることに繋がる)、「技術提供による交流と意見交換」と話され、ODA を行うことの意義と、若者が海外へ行くことの意味を語られるあずみさんに「頼もしい若者の姿」を見ることができました。

日本に住む私たち、子どもや若者を育てている YMCA に集う私たち、社会貢献を考える私たちワイズメンにも良い機会となったのではないのでしょうか。

(鈴木一弘・記)

会長メッセージ ④

会長 松本 勝

2014~2015 年度 会長主題

「一人ひとりの持ち味を活かして活発なクラブを」



私の勤める学校法人には短大の他に 3 つの付属幼稚園があり、毎年秋は運動会に参加します。年少クラスの中にはみんなと違うことをしたり、ぼんやりしている子もいますが、それもまた楽しい風景で微笑ましく感じます。また年長クラスになると逞しさをひしひし感じます。そして運動会に参加する度に思うのは、しかめっ面がどこにもないことです。園児は勿論、見学に来ている保護者や家族のどの顔もみな笑顔です。これこそ子供たちの力だなといつも嬉しくなります。

名古屋 YMCA のチャリティーランが 21 回を迎えました。思い起こせば 23 年前チャック・ウィルソン氏が名古屋 YMCA を訪ねて来られました。障がいのある子供たちを支援するために、お金を出して走るチャリティーランを名古屋でやりたいとのことでした。本当にそんなことが出来るのか? 毎月半信半疑でワイズの皆さんを中心に会合を重ねました。

氏の熱い思いに励まされてチャリティーランは何から何まで「寄付」と「ボランティア」によりスタートしました。そこには私の大好きな笑顔が満ち溢れていました。そして、今も昔もその原動力はワイズであることは間違いありません。

これからも頑張らねば。

第 1 例会のゲスト：グランパスクラブ震災支援の東北訪問旅行の報告と次回のお誘い (松原会長)



インターアクトクラブ OB 石原さん・古賀君

10月第2例会報告 17日(金) 19:00~21:00

名古屋 YMCA 会議室 出席 9名

- ①11月第1例会：11月14日(金)
神沢ファミリーYMCA 担当：松本 勝君
卓話「今日の幼児教育における課題」
講師：渡辺徹朗氏 (YMCAかみさわ保育園園長・社会福祉法人天成会理事長・日本基督教団天白伝道所牧師) 食事の手配は浅野君に依頼
- ②チャリティーラン：11月1日(土) 9時ごろ集合
飲み物の購入は長谷川君に依頼、前日の準備にもご協力ください。
11月第2例会：11月21日(金) YMCA
大西中部部長が公式訪問
- ③ピースフルサンデー・南山バザー：10月26日(日)
今年はチジミはやめ、飲み物とヤキトリ、キムチを担当することになった。
- ④YYフォーラムは名古屋YMCA大会の第2部としてジョン・ギャスライト氏の講演会として実施する。ワイズを紹介する印刷物を作成する。
- ⑤12月のクリスマス祝会の日程と会場は担当の浅野君・山村君から12月14日(日) 18:00~
ラ・スース ANN、会費 6,000円 (子供 3,000円)
招待者は今年度卓話講師とインターアクト (名古屋・桜花) 5名 それ以上のユースはスポンサーを募り招待する。(若手スタッフ、IAのOB等)
- ⑥じゃがいもの荷下ろしは10月18日(土)



東海クラブの購入数は10kgの箱
じゃがいも (男爵) 21 (農林31号) 76
カボチャ 17 合計114箱
ファンドポイントじゃがいも127かぼちゃ138

ピースフルサンデー2014

10月26日(日)曇り空で暑さもほどほどのピースフルサンデー2014はYMCA南山幼稚園の園庭で賑やかに開催された。園児とその親を中心に、園のOB、リーダー、スタッフ、ワイズメン、そして南山地域の方々が合わせておよそ1,500人の参加があった。

南山バザーがらピースフルサンデーへと呼称を

変えて5年目か、今一つ目指す処がつかめないでいる。国内外の被災者支援や南山ファミリーYMCA支援、そして何より交流と親睦を目指して、といったところか。

かたい理屈は抜きにして、幼稚園園児の家族大会とでも理解しておくのが妥当かもしれない。

代官町の本館では味わえないまさにピースフルな休日であった。

サポーターとして東海クラブは「キムチ」「ヤキトリ」「じゃがいも」の販売。南山クラブは「みたらし団子」「飲み物」「射的ゲーム」、グランパスクラブは「ボール投げティッシュ落とし」と東日本大震災被災地産品の販売で協力しました。

数々の模擬店や売店、ゲームコーナー、国際協力募金と平和へのメッセージ展示、恒例となった金城学院大学生の野外ミュージカル(今年はサウンドオブミュージック)と多彩なプログラム終了の3時過ぎまで賑わいが続きました。

東海クラブは、浅野猛、柴田、橋爪、長谷川、松本、八木、山田、山村の各ワイズ(浅野麻はスタッフとして)が参加し、今年も松本会長を先頭に声を張り上げ、一生懸命働き、山田英次ワイズのお世話で調達した特製「キムチ」20kgを完売、「チジミ」に代わって「ヤキトリ」も500人前を完売、最後には「十勝のじゃがいも」をも完売し少しだけでも行事の盛り上げと収益確保に貢献できたように思います。

(売上60,450円英次君の仕入れ20,000円を含み)

例会の他に、根の上まつり(今年は台風で中止)、ピースフルサンデー、チャリティーラン、YYフォーラムと続く秋の季節は私たちワイズメンが参加するだけでなく、YMCAとワイズのクラブ活動をまだ見知らぬ多くの方に紹介できる絶好のチャンスと改めて思い知った次第です。(長谷川・記)



お誕生日おめでとうございます

メン 11月 6日 杉山敏雄君
 11月 18日 遠藤彰一君
 11月 21日 服部敏久君
 メネット 11月 17日 山田育江さん

今月の西日本区強調月間

Public Relations & Wellness

「ワイズデーの広報をして、ワイズメンズクラブの認知度を高めましょう。」

西日本区広報・情報委員長
 加藤信一君 (京都トップスクラブ)

東海だより

11月第1例会は神沢ファミリーYMCAで行われる。今年の4月「3.11を決して忘れない」チャリティウォークのゴール地点に選んだ日はYMCAかみさわ保育園開園式の日だった。半年余り過ぎ順調に事業が展開されているようだが、ワイズの皆さんも実際に現地を見て今後の課題を見つけて欲しい。

神沢一丁目の町内会の会長だった地元の浅野猛雄君が保育園児の登園の交通安全を見守るボランティア活動を始めて7ヶ月、夏の暑さにも耐えてひたすら園児を守る、本当に頭のさがるご苦労でした。

メネットの美也子さんの支えと励ましがあればこそ続けられたと思います。

しかし、たった一人でこの活動を続けるのは大変です。体の不調の日もあるでしょう。保育園はほとんど休みの日はないので休むわけにはいかないのです。とはいえ地元近くに住んでいなければ気軽に今日は代わろうかといかない。

YMCA スタッフはこの活動をどうとらえているのだろうか。複数のボランティアを見つける努力をしているのか。それとも酔狂な人だ、お好きにどうぞと思っているのか。そんなことはないだろう。



これからは夏の暑さに代わり伊吹下ろしが厳しい冬の寒さがやってくる。

今は浅野君にただあまり無理をせず頑張るといっただけのもどかしさを感じている。

(八木武志・記)

		10 / 10 第 1	10 / 17 第 2	9 / 23 夏 期 プ ロ	10 / 18 ジ ャ カ 芋	10 / 26 南 山 バ ザ	Fund Point
1	浅井 秀明	広義会員					
2	浅野 猛雄	○	○		○	○	265
3	浅野 麻琴	○	○			○	
4	池野 輝昭	○					
5	遠藤 彰一	○					784
6	柴田洋治郎	○		○	○	○	265
7	杉山 敏雄	○					2,032
8	鈴木 一弘	○	○				
9	鈴木 孝幸	○					1,546
10	野村 秋博	◎					7,449
11	橋爪 良和	○	○	○	○	○	762
12	長谷川和宏	○	○	○	○	○	646
13	服部 敏久	○					
14	深川 直	○					922
15	松本 勝	◎	○		○	○	265
16	八木 武志	○	○	○	○	○	392
17	山田 英次	M	○		○	○	773
18	山村 喜久	○	○		○	○	1,916
	メネット	2					
	ゲスト	6					

*Fundpoint: ジャガ 127 カボチャ 138 + 切手 (野村)

◆2014~2015 年度クラブ役員

会 長：松本 勝 副会長：遠藤彰一 書記：八木武志 直前会長：山村喜久 一般会計：浅野猛雄 特別会計：橋爪良和 会計監査：(直前会長) 連絡主事：浅野麻琴 メール委員：松本 勝 YMCA サービス・ユース：柴田洋治郎・鈴木一弘 EMC：山田英次・服部敏久 地域奉仕・環境：野村秋博・池野輝昭 国際交流：長谷川和宏・鈴木孝幸 国内交流：橋爪良和(奈良)・杉山敏雄(御殿場) ブリテン編集：長谷川和宏・深川 直・八木武志・浅野猛雄 根の上担当：山村喜久・浅野猛雄・杉山敏雄・八木武志 メネット連絡員：松本淳子

◆西日本区委員・中部役員

ワイズメンズワールド編集委員長：野村秋博 区組織検討安全対策委員：鈴木孝幸 中部 YMCA サービス・ユース事業主査：山村喜久